予算変更理由書

〇〇〇〇 年 〇 月 〇 日

公益財団法人　岩谷直治記念財団
理事長　殿

第〇〇回（ 〇〇〇〇 ）年度
所　　属　〇〇大学大学院工学研究科
氏　　名　〇〇 〇〇

前回提出した使途計画・会計報告の予算から40万円以上の変更がある場合や、研究計画を変更する場合に提出してください。
費目等は複数行利用していただいて構いませんので、印刷した際に判読できるようにご記入下さい。

項　目	前回　会計報告書　予算		今回　会計報告書　予算	
	費　目	金額	費　目	金額
機器・備品費・消耗品費等	△△装置	500,000	□□装置	900,000
	△△装置メンテナンス料	300,000	△△装置メンテナンス料	0
	機器レンタル料	200,000	機器レンタル料	200,000
	実験消耗品（A、B、C）	350,000	実験消耗品（A、B、C）	250,000
	ソフトウェア	100,000	ソフトウェア	100,000
	研究打ち合わせのための旅費（海外）	100,000	研究打ち合わせのための旅費	0
会議参加費	第〇回 国際学会（アメリカ〇月〇日～〇日））	350,000	第〇回 国際学会（アメリカ〇月〇日～〇日））	350,000
論文投稿料 校閲料	論文投稿料（〇件）	100,000	論文投稿料（〇件）	100,000
			英文校閲料	100,000
	合計金額	2,000,000	合計金額	2,000,000

費目等は複数行利用していただいて構いませんので、判読できるようにご記入下さい。

40万円未満の費目も全て入力してください。

変更理由

購入予定であった△△装置が半導体不足の影響により手配できなくなった。そのため、予算を増額し、性能がより良い□□装置を購入したい。△△装置のメンテナンス料および研究打ち合わせのための旅費は、研究室の予算から補填する。また、計画にはなかった英文校閲料も計上したい。

当初の研究目的等に変更がない場合は、チェックを入れてください。

☑ 助成金使途の変更に付随して、申請書に記載してある研究目的や研究対象・手法等の変更が生じるものではない。